



辰巳小だより

江東区立辰巳小学校
校長 松下 由美子
学校だより 第6号
令和5年9月29日

(ホームページアドレス) <http://tatsumi-sho.koto.ed.jp>



カンボジアの現状から学んだこと

副校長 檜本 泉

10月6日で前期が終了し、10日から後期がスタートします。こどもたちは、これまでの学習や生活を振り返り、自分の成長を確かめつつ、前期のまとめをしています。後期も、各自の目標をもたせ、意識的に学びを調整し、努力する児童に育つよう支援していきます。

さて、6年生は現在、総合的な学習の時間「世界を知ろう」で、カンボジアの現状やSDGsについて、学習しています。9月21日(木)、カンボジアに学校を建設する活動をしている「NPO法人HERO」の代表 橋本 博司さんを招いて、現地の現状をお聞きしました。

- カンボジアではポルポト政権下、多くの小学校が破壊され、教師や医師など知識人が家族ぐるみで迫害を受けたこと
- カンボジアの小学校は壁や屋根のない校舎もある。文房具や教材が足りなくて、理科の実験などができなくて困っていること。
- カンボジアには衛生的な水を確保できない地域があり、「NPO法人 HERO」は井戸を建設する活動等も行っていること。
- カンボジアでは、事故に遭っても急に重い病気になっても、お金がないと救急車が呼べない。「NPO法人 HERO」は病院を建設する活動等も行っていること。
- 日本は何十年も戦争がなく、医療や教育、福祉が整っていて、世界でも恵まれた国であること。
- 行動を起こすことは、可能性0パーセントを1パーセントにする力があること。行動したら、結果が出るまで継続することが大切、ということ。
- なぜ、勉強するのか?・・・それは、誰かの役に立つため、ということ。

自分の目で世界を見て、「世のため人のために」行動する橋本さんの姿から、こどもたちは多くのことを学びました。「自分達の力で世界をより良く変えることができるかもしれない。」そんな社会参画する意欲をもつ児童を育成していくよう、力を尽くしてまいります。今後とも、ご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

1年1組担任の 教諭が産休に入ったため、9月26日から
担任となりました。どうぞよろしくお願いいたします。

教諭が1年1組の

